



THE SERVICE CLUB OF THE Y.M.C.A.

# THE Y'S MEN'S CLUB OF OMIHACHIMAN

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION  
OF  
Y'S MEN'S CLUB

2025 年 11 月号



例会場：アンドリュース記念館  
(ヴォーリズ建築設計第1号)

## HEAD QUARTERS

SHIGA Y.M.C.A.  
537-3 TAKAKAI-CHO  
OMI-HACHIMAN SHIGA  
523-0891 JAPAN  
TEL 0748(33)2420  
FAX 0748(34)8230

会 長 岡 田 弥 生 書 記 太 田 美智代  
直前会長 岡 田 弥 生 会 計 塩 貝 友 也  
次期会長 塩 貝 友 也 会 計 平 田 美喜蔵

<http://hama510tori15shira8.wixsite.com/my-saite>

例会日：毎月第3土曜日 出席第一・時間厳守・奉仕 創立 1948 年 5 月 17 日

会 長 主 題 岡 田 弥 生 (近江八幡)  
びわこ部長主題 安 澤 勝 (彦根シャトー)  
西日本区理事主題 中 井 信 一 (奈良)  
アジア会長主題 田 上 正 (熊本むさし)  
国際会長主題 エドワード オン (シンガポール)

「愛でつなぐパート2」  
「がんばろう 西日本区！がんばろう ワイズ!!」  
「世界中の仲間と YYY ライフを楽しみましょう!!」  
「信念と愛を持って行動しよう!!」  
「信念、愛、行動」

## 11月 第1例会 (メネット例会)

日 時 11月15日(土) 19:00~21:00  
会 場 アンドリュース記念館  
19:00 会食  
19:30 司会 塩貝 ワイズ  
開会点鐘 岡田 会長  
ワイズソング斉唱  
点呼 会務報告 太田 書記  
20:00 「大人のぬりえ」 西川 みち子メット  
20:45 ドライバータイム 平田 ワイズ  
20:55 YMCA の歌  
21:00 閉会点鐘 岡田 会長  
記録 堀江 ワイズ

メンバーの方は、色鉛筆、クーピーペンシル、クレヨンのいずれかをご用意下さい。

## 10月のハッピーデー

- ◆誕生日 該当者なし
- ◆結婚記念日 該当者なし



## 11月の予定

- ◆5日 14時 広報委員会
- ◆6日 10時 ドライバー委員会
- ◆8日 9時 今津教会バザー
- ◆10日 大正琴慰問演奏 水茎の里
- 19時 役員会
- ◆16日 8時 湖岸清掃

## 10月度出席状況

在籍者数	18 名	功労会員	2 名
出席者数	15 名	ゲスト	3 名
メーキャップ	1 名	メネット	4 名
出席率	100 %	(算定会員 16 名)	
ニコニコ	12,000 円	計	42,000 円

## 今月の聖句

### 510 アブラハムの食卓

何か召し上がるものを調えますので、疲れをいやしてから、お出かけください。せっかく、僕の所の近くをお通りになったのですから。」 (創世記 18:5)

外国の家庭でいただいた料理の中で、もっとも印象的だったものは「バロット」という料理でした。それは、羽化しかけのアヒルの有精卵を茹でたもので、卵の中からは出来かけの骨やくちばしも出てきますし、いうならば鳥になりかけの卵なのです。慣れない外国人にとっては、ちょっと勇気がいる料理であることは確かです。若い頃に、フィリピンに研修に行かせてもらう機会があって、1ヶ月半ほどをフィリピンのスラムで生活しました。貧困のど真ん中のマニラのスラムのなかで、そのバロットを振る舞って下さったのは、スラムの中でも最貧の、電気もトイレもないバラックで生活しているご家庭だったのです。バロットはフィリピンの伝統食であると同時に、際限なく再生産される貧困文化の象徴でもあります。その家のお母さんは、このバロットを茹でた鍋を頭の上に載せて売り歩き、ささやかな収入を得て生活しています。店舗も屋台も持つことの出来ない貧しい人たちのぎりぎりの生活の手段であり、そのぎりぎりの命の糧であるバロットを、紹介されて泊まりに来た見ず知らずの日本の若者に振る舞って下さったのです。創世記に、アブラハムが通りすがりの外国人一行に、できるかぎりのもてなしを振る舞う、というお話が出てきます。外国人であるなら、外国人であるというだけで困難を抱えている。そのことを察して、アブラハムはせいいっぱいの食卓を準備します。外国人は日本人の労働を奪う。外国人は社会保障のコストを高める。日本の役に立たない外国人は追い出すべきだ、といった根拠のない暴論が、重たい雲のように広まりつつある時代の空気の中で、ともに囲む食卓によってこそ、互いの信頼関係を深めていきたいのです。小泉 基(日本福音ルーテル札幌教会牧師)



## < 強調月間 > BF

BF (ビルディングフェロウシップ) の意味を理解し、国際奉仕団体のメンバーとして、この基金の充実と活用に貢献しましょう。古切手を集め、メンバー同志で交流を深めよう。

中西 賢一 国際・交流事業主任 (熊本にし)



今年も十勝からじゃがいも等の荷受けを10月13日に実施して、皆さんのお力を借りて無事完了いたしました。今年この重大事業は私にとってまだ始まりで、引き続き大きな事業に直面していました。ワイズの事業でないので聞き流して欲しいですが、10月18・19日に近江八幡市市民文化祭の開催と、今年富士宮市から文化団体を迎え合同の文化祭と20日に休暇村での交歓会の準備等に振り回されました。又現在安土城の天守について様々な議論があり、近年は「信長の館」の展示を否定する意見が有力になって来ています。本当はどうなのか？ 来年安土城築城開始450年祭を控え、近江八幡市郷土史会として全面的に取り組み、「天道の城」の出版を始め、各所で講演会を実施し、来る11月24日に「安土城シンポジウム」をヴォーリズ学園の平和礼拝堂で開催する準備で大忙し。小和田先生等が出演され、真剣な議論が展開されると期待されるので、ワイズの皆さんにも是非参加頂けると嬉しいです。巻頭言に相応しくない私の個人的雑感で申し訳ありませんでした。



## 10月度第1例会

10月18日(土) 開催

平田 美喜蔵

岡田会長の開会点鐘により10月例会が始まりました。最初に太田ワイズの会務報告、浅岡ワイズよりじゃがいもファンドの結果今年も無事終えたこと、シンスにじゃがいも・玉ねぎ各3箱、水系の里にじゃがいも2箱、荷卸しのお手伝いの方々に玉ねぎ1袋ずつを渡したと平田メネットより11月メネット例会の持ち物持参のお願いに続き坂井ワイズから韓国観光ヴォーリズ建築巡りの案内当クラブから坂井、藪、八木ワイズ平田メネットが参加、浅岡ワイズから市民文化祭、安土城シンポジウムの案内がありました。



そしてメインプログラム「聴導犬ポッキーのお話会」に移り五十嵐恵子氏による聴導犬ポッキーのDVDを観てから聴導犬が全国に52頭、盲導犬は768頭、介助犬は56頭、一般的に盲導犬は広く知られているが聴導犬はまだ全国的に知られていないと思います。私たちワイズメンも初めて聴導犬の話を聞きました。聴導犬は音によって聴覚障害の方を支え一緒に学習して成長していくことを知りました。滋賀県守山市の「耳の里」の五十嵐恵子氏、酒井幸代氏より絵本「ポッキーと一緒に」を出版、酒井氏の挿絵で湖国の手話を3冊出版しているとの事で子供達にも聴導犬のことを知っていただきたいとお話がありました。最後に聴導犬パルムのデモンストレーションを実際に見学しました。



講師 五十嵐恵子様



酒井 幸代様



五十嵐 芳子様



聴導犬 パルム



結婚記念日祝



誕生日祝



10月13日は朝から曇り空でしたが、心配された雨でなかったので一安心しました。朝9時から予定でしたが、随分早くに十トントラックが到着して荷下ろしが始まっており、私が着いた時には大分進んでいました。すみませんでした。次々と小型トラックや個人車にジャガイモ、カボチャ、玉ねぎ、三種各々を積み込んでいきました。それぞれ数量を確認していきながらの積み込みですが、最後の方になると数が足りないのもう一度数量確認をする等慌てましたが、最終的には何とか積み込みを終えて配達に回りました。一部に混乱もありましたが、この2、3日に大方の配達も終わり、10月18日の例会にはほとんどの皆様から売上代金を頂戴いたしました。10月末までに十勝ワイズ山田敏明牧場に商品代金を支払います。輸送を担って頂いた西濃運輸さんには11月に輸送費を支払って、今回の利益が確定します。後日にファンド事業の収支決算を改めて報告致します。ご協力頂きましてありがとうございました。



## 滋賀蒲生野クラブ10月例会に参加して

10月14日(火)

岡田 弥生

10月14日冷たい雨が降る中近江八幡のホテルニューオウミに行ってきました。目的は蒲生野クラブの例会で井之上温代ワイズの「北欧 北極圏再び」と題したお話を聞くことでした。岡村会長の開会点鐘を合図に尾崎ワイズの司会で19時より始まりしました。おいしいホテルのお食事を滋賀蒲生のクラブのメンバーの方々とテーブルを囲み談笑しながら頂いた後いよいよ井之上温代ワイズの北欧旅行記のお話が始められました。



きれいな北欧の写真の数々がスクリーンに映し出され井之上ワイズの飾らない言葉でのお話興味深く聞いてきました。私が知る海外旅行とは違い何度も飛行機を乗り継ぎ大自然の中での野宿、自炊などのお話、ワイルドだなーとびっくりでした。7回目だそうです。



流石井之上ワイズお洒落な経験をされていて素敵です。自分の怠惰な日常チコちゃんに叱られます。良い刺激をいただき感謝です。でも自分ができるかと思ったとき無理と即断です。まずは日ごろのトレーニング、



そしてスケジュールを組んでくれる相棒の存在も大きいのかと思います。本当に素敵なお話ありがとうございました。

あと滋賀蒲生野クラブの例会も初めての参加でしたがまた参加させて下さい。





## ■アウトドアクラブ リーダートレーニングを実施しました！

10月4日(土)5日(日)の1泊2日アウトドアクラブのリーダートレーニングを実施しました。

1・2年目コースは湖西の赤坂山、3・4年目コースは白山への登山に挑戦しました。事前に2日間かけて読図やコンパスワークなどの基礎トレーニングを積み、本番に臨みました。両日ともあいにくの雨で足元も悪く、厳しいコンディションとなりましたが、安全に配慮しながら登山を進め、いずれのコースも無事に山頂に到達しました。下山時も地図を確認しながら歩き、実践的な読図スキルを磨きました。

白山山頂では雨とガスにより視界がほとんどなく、コンパスを活用したトレーニングは十分には行えませんでした。リーダーとしての判断力と安全管理の意識を高める貴重な機会となりました。



今後その経験を存分に発揮してもらいたいと思います。

## ■全国 YMCA サッカー事業部会が奈良で開催されました！

9月29日(月)・30日(火)奈良YMCAが主となって開催された全国YMCAサッカー事業部会に参加してきました。北は茨城、南は広島各YMCA各サッカーリーダーが集まり、初日は各事業報告と共に指導方針や現在直面している問題点等、地域ならではの悩みやYMCAサッカーで目指すべき方向性をリーダー同士互いに意見交換し合いました。2日目はグラウンドにて、大阪の興国高校を無名時代から全国区にまで引き上げ30名以上のプロ選手を輩出し、現在は奈良クラブ・テクニカルダイレクターの内野氏にサッカー指導実践を行って頂きました。YouTubeでは何度も見たことがありましたが、実際の指導実践を受けて「目から鱗」となる指導に、短時間でしたが内野イズムを実体験する事となり、とても実りのある2日間となりました。



今後その経験をYMCAサッカークラスへ反映していきたいと思っています。

## ■YMCA 冬のプログラム受付がスタート！

10月27日(月)からウインター・スプリングキャンプの受付がスタートしました。今回も盛り沢山のプログラムを用意しています。多くの子ども達のご参加をお待ちしております！

10月20日18時30分日本キリスト教団彦根教会で「島野喜道ワイズを偲ぶ会」が彦根ワイズメンズクラブ前川会長の開会点鐘を合図に始まりました。ワイズソング斉唱、会長挨拶、参加者紹介後五味ワイズの食膳の祈りでみんなで感謝してお弁当をいただきました。



メモリアルアワーでは讃美歌をBGMに島野ワイズが愛したインドでの写真が次々とスクリーンに映し出され厳かな空気に包まれました。ヨシさんのひょうひょうとした人柄を偲んでの会はお葬式とは違って素敵な演出でした。

その後それぞれのヨシさんとの思い出を参集された方々がお話しされ皆さんのヨシさんとの関わりを懐かしみながら聞かせていただきました。

私にとって島野ワイズは物心ついた時からそばにいてくださった親戚より近い存在のおじさんでした。穏やかでも情熱的でほんとに愛の塊の方でした。奥様の安子夫人を大事にされまるで天皇、皇后さまみたいなご夫婦でした。だからヨシさんが亡くなられた1か月後に安子夫人が亡くなられたことを知った時あー幸せなご夫婦と亡くなられて寂しいのに心があつたかくなりました。偲ぶ会に集まれた方のお話を聞いていても私のヨシさんのイメージそのまま温かく飄々としてどなたとも平等に関わっておられたことをうれしく聞かせていただいて参加してよかったと思いました。

参加されたのは彦根基督教団彦根教会の教会員、ワイズメンズクラブからは東京八王子クラブ、滋賀蒲生野クラブ、高島クラブ、長浜クラブ、彦根シャトークラブ、近江八幡クラブ、彦根クラブ YMCA 総主事、担当主事、元担当主事、監事の方々でした。

「ヨシさん天国で中嶋夫妻、ハッピーさん、うちの両親達と再会してお茶でも飲んでいるのだろうか」と想像しながら家路につきました。彦根クラブの皆様ありがとうございました。

## 11月度 各クラブ日程表 メーキャップ致しましょう !!!

6日	木	長浜クラブ第1例会
10日	月	彦根クラブ第1例会
11日	火	滋賀蒲生野クラブ第1例会
12日	水	高島クラブ第1例会
13日	木	彦根シャトークラブ第1例会
15日	土	近江八幡クラブ第1例会
20日	木	長浜クラブ第2例会
27日	木	彦根シャトークラブ第2例会

## あ と が き

いろんな問題がありながら開催された大阪・関西万博も、10月13日に終わりましたね。

何でもそうでしょうが、賛否両論はいつの時代も何事にもあります。行った人行きたくても行けなかった人、関心も無かったから行かなかった人、反対に乗り気でなくても行ってしまった人、期待を胸に行った、本当様々ですがある程度成功だったと云われていますね。ワイズの仲間でも行った人、行かなかった人あると思います。各自で思い出話も良し、ニコニコで話して下さるのもいいでしょう。熱い熱い夏でした。

瀬間 恭子